

長 坂

真理の鐘の鳴り響く

平戸市立生月中学校
学校だより 第 8号
(令和3年 7月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

第1学期終了、明日から夏休み！ ～第1学期 終業式・42日間の夏休み～

4月6日の始業式、7日の入学式でスタートした本年度の第1学期が、本日、終了しました。今学期も、新型コロナウイルス感染症対策のもとでの教育活動に取り組んだ学期でしたが、生徒の皆さんの主体的・自律的な取り組みのおかげで、日々の授業や体育大会など、様々な教育活動を予定どおり実施することができました。また、検温や手洗い・手指の消毒、マスクの着用、三つの密の回避等、「新しい生活様式」に取り組んでくれて、本当にありがとうございます。多くの生徒の皆さんが、学期始めにお願いした「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する」ことを実践してくれて、たいへん嬉しく思います。

保護者の皆様や地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力を頂き、おかげさまで、無事に1学期の教育活動を、すべて計画どおりに実施することができました。本当にありがとうございます。保護者の皆様には、夏休み期間中の新型コロナウイルス感染症対策にも、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

明日から、42日間の夏休みに入ります。子ども達が、「自主」・「自立」・「自律」の三つの力を働かせて、有意義な夏休みを過ごし、9月1日の始業式には、一回り成長した元気な姿で登校してくれることを期待しています。

「大物」が釣れました！？ ～第1学年 野外学習「魚釣り体験」～

去る7月9日（金）、先月の野外学習「フィールドワーク・中江ノ島クルーズ」に引き続き、「魚釣り体験」を行いました。当日は、生月島体験観光協議会から釣竿等を貸して頂き、また、港釣りインストラクターの皆様のサポートのもと、館浦の中央防波堤一帯で、魚釣りを体験しました。また、館浦漁協からは釣り餌を提供して頂きました。

子ども達の中には、初めて魚釣りを体験する生徒もいて、竿さばきに苦戦する場面もありましたが、サポートのおかげで、学校では味わえない楽しいひと時を過ごすことができました。子ども達は、釣り上げた魚に代表される生月の海の幸と、生月の豊かで美しい自然という「大物」を手にすることができたことと思います。ご協力いただいた関係者の皆様、本当にありがとうございました。

また、第1学年の野外学習には、今年から、「生月地区」と「山田・館浦地区」の両まちづくり協議会から活動費の補助を頂くことになりました。おかげさまで充実した野外学習ができました。改めてお礼申し上げます。



♪豊かなる島に育ちて みなぎる 若き力 ～第2学年 競漕船体験～

先週13日（火）・14日（水）の2日間、2年生の総合的な学習の時間の一環として、館浦漁港において、「競漕船体験」が行われました。今年度も、『子ども達に競漕船の体験をさせてあげたい』、『競漕船体験を通じて、ふるさと生月の良さを感じてもらいたい』という館浦漁協の皆様のご厚意で、競漕船体験をさせて頂きました。初日は、競漕船についてのお話や、競漕船の櫓の扱い方等を指導して頂き、2日目には、正式な大会に準じて、「競漕船大会」も開催されました。今年は、どのチームも櫓の扱いがとても上手で、好タイムの熱戦でした。大会終了後には、今年も山田・館浦地区まちづくり協議会から、子ども達に参加賞として「タオル」を頂きました。

子ども達は、息を合わせて、一生懸命、競漕船に取り組みました。また、応援する生徒は、級友に熱い声援を送っていました。目標に向けて精一杯取り組む姿と、一生懸命、仲間を励ます姿を目にして、地域の皆様のおかげで、競漕船体験の目的を達成することができたことを、たいへん有難く、そしてとても嬉しく思いました。

